

KWC

柏尾通り大山街道を往く ②



日時 : 2019年1月19日 (土) 快晴

集合 : 小田急江ノ島線 長後駅 10:00

コース : ①長後駅→②市民センター→③豊受天神→④用田交差点→⑤神崎史跡資料館 (昼食) →⑥寿閑寺→⑦本郷神社→⑧戸田の渡し石碑 (所沢橋) →⑨長沼公園→⑩法眼寺→⑪金山公園→⑫伊勢原駅
29,000歩 約20.5km (伊藤自宅含め33,300歩)

参加者 : 熊坂 L 含め合計26名 青字は感想文

1班 : 班長・長井・勅使河原・熊坂・高橋文・小野里・佐藤繁・小林・山内・丹後・桑原・木村・中林
・畠・鈴木孝 計14名

2班 : 班長・高橋紀・平石・大平・伊藤真・青松・平野・河野・志村・小田・奥村・滝川・脇坂
・吉田正 計12名

地図 : ①長後駅から殆ど真直ぐ西へ向かっていますが距離は当初予定より長く20km以上あります。



庶民の信仰の道である大山街道にはいくつものルートがあった。その内の1つ「柏尾道」は、横浜市戸塚区柏尾で東海道から分かれて大山に向かい、伊勢原市の下槽屋で矢倉沢往還ルートの大山街道と合流するもので、東海道から大山に向かう旅人に利用される道だった。他の旧街道に比べて道標や庚申塔などの石造物が非常に多く残されているのが特徴。明治になって鉄道が開通すると平塚経由の方が便利になって廃れていった。P 1

このシリーズ昨年12/15(土)①は所用で参加出来なかったが、今日は予定もなく日本晴れの好天気で雪被り富士山が綺麗に見える。自宅前シャトルバス8:02で出発し、9時過ぎ長後駅に到着、まだ誰も来ていない。電車の中から見た富士山最高で駅周編辺に高台はないか探したがなく残念でした。大平さんにパツリ!

長後駅

9:17 熊坂L他資料渡し

1階広場で待ちあわせ



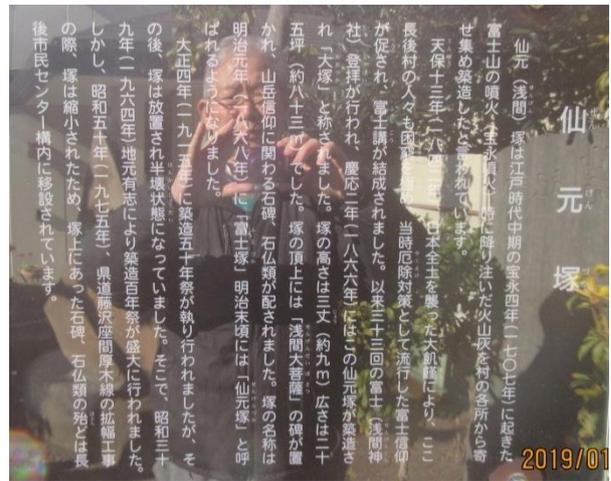
熊坂L コース説明と班長紹介

背景は長後駅階段とトイレも有、ここでストレッチ



仙元塚

ガラスのように良く磨かれ伊藤の顔模様入り、ごめん!



長後市民センター

立ち寄る

庚申塔



長老男性軍防寒装備ですが好天しばらくすると？ 大山道標

道路整備でここに集められたとP1 石碑に



10:22 富士山が見えてきました

先導熊坂L

これも遺跡？



引地川を渡ります

青空背景の長老男性軍足取り軽やかに



豊受天神

年初め皆さん参拝しました



富士山と大山が真正面に見える道を歩きます

煙突が入りますが・・・



判りますか？

表示「自然と調和した潤いのある心なごむまち御所見」



11:46 用田辻の不動道標

ここで志村さん3脚自動集合写真 準備中直前伊藤のシャッターでした



目久尻川

12:00 昼食場所 神崎遺跡資料館

11,000歩

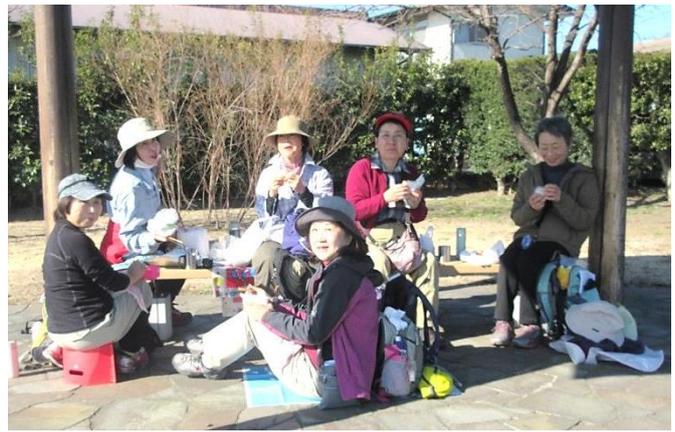


平成 28 年 5 月 1 日より神崎遺跡資料館を開館しました。国指定史跡の神崎遺跡を通じて綾瀬の歴史や文化を紹介する綾瀬初の歴史学習施設です。展示のほか遺跡や歴史に関する体験教室や講演会を実施しています。詳細については随時広報等で公開していきます。

昼食 12:00~12:50 弥生時代後期（今から約1,800年前）の家の前で男性軍 こちらは女性軍



美味しかったわよ~

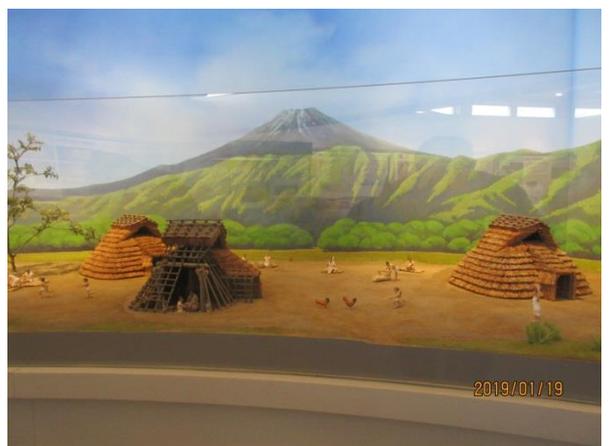
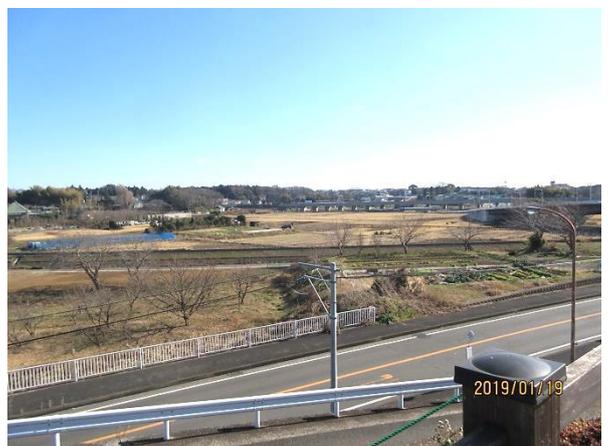


いつもの豪勢なフルーツタイム お一人席でお茶タイム



遺跡地図 (遺跡資料館掲載)

神崎遺跡資料館台地~広い



集落模型

発掘土器の展示



寿閑寺

赤ジャンパー目立ちます



末寺とされています。本尊は、一塔両尊で題目塔の脇に木造釈迦如来坐像と木造多宝如来坐を配しています。両像は作風から江戸時代前期作と考えられています。この他、文殊・普賢両菩薩坐像『新編相模国風土記稿』では、山号を念斎山、妙純寺（厚木市金田）のや四菩薩立像、元禄 16（1703）年作の不動明王坐像と愛染明王坐像のほか、四天王像、鬼子母神像、十羅刹女像などが安置されています。また、天和 2（1682）年に鎌倉扇谷の仏師三橋伝之丞によって造像された木造日蓮聖人坐像や元禄 11（1698）年に鎌倉の仏師三橋重郎兵衛が造像した木造大黒天立像なども安置されています。寿閑寺は、日意によって開山され、円応院寿閑日不到（？～1673）が開基と伝わることから江戸時代前期頃に建立されたと考えられます。



山門に立つ男 モデルピッタリです！

広い駐車場、当初ここで昼食予定、許可を載せておりました。

大山道

庚申塔？

道祖神？



本郷神社



大山道他石碑が並んで置かれていました



？

不動明王・・・

居合坂

大山を眺め・・・？何をお話し・・・？



永池川

正福寺

前を通るだけ



宇田川を畠田橋で渡る



後続部隊を待つ先頭部隊長い人影



小田原厚木道路を潜る



庚申塔道標



字を読むのに苦労する（説明掲示があれば・・・）



川添の草道を白雲のかかった大山を正面に眺めながら歩く、

法眼寺



太田道灌公墓所（首塚）

夕日に輝く山門





アフターウォーク：「ながおか」 9名参加



編集後記：熊坂さん4頁資料有難う御座いました、今日大山街道の詳しい地図と地蔵さんの写真が掲載されていますので、そちらも見ながら小生のレポートを見て下さい。

日本晴れの好天に恵まれたウォークでした。平坦地ですが約20,5km 覚悟はしていましたが良く歩きました。雪冠り富士山と大山を見ながら歩く素晴らしいウォーキングでした。ただ石碑の解説には苦勞しました。簡単な表示が有ればと思いました。下見と資料準備、熊坂さんに改めて厚くお礼申し上げます。いつもの拙いボケ防止用日記帳の「メモと写真」です。失礼な記述、間違いがあるかもしれませんが悪しからずお許しの程。説明文はHP 他から引用しました。